

やってみよう自分から もっと生かそう学んだことを ともに生きよう感謝の心で



# 学校だより

## 3月号

横浜市立谷本小学校  
令和3年 3月 1日

HP アドレス <http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/yamoto/>



### 谷本の森「イタヤカエデ」

校長 和内 昭子

2月4日に谷本の森の入り口にある「イタヤカエデ」を伐採しました。樹齢およそ80年の「イタヤカエデ」は、カミキリムシに侵食され、倒木の危険があるということで残念ながら伐採することになりました。朝会で全校児童にも紹介し、当日は、児童代表とし

て6年生に伐採の様子や木の侵食された様子を見届けてもらいました。みどり造園さんの協力を得て、伐採された一部を小さく輪切りにしてもらい、記念に残せる物をつくることのできないかと検討しているところです。生木では、ひびが入り易いので活用は難しいところもありますが、切り株の椅子など森に残す方法も考えています。今年は、森の中にブランコを6年生が作ってくれました。安全性を考慮して、3月までしか使用できませんが、子どもたちには大人気です。谷本の森には、昔、ターザンロープやアスレチックがあったこともあるそうです。谷本の子どもたちは、森の中を探検しながら、落ち葉を踏む音、急斜面をロープの助けを借りて登りきるなど自然を楽しんでいます。

小学校の中に森があり、自由に親しめる場所があることは、谷本小学校の宝です。今年度は、活用できる期間が少なくなりましたが、今後も「谷本の森」を教育活動の中に取り入れて豊かな体験や学びに近づけていきたいと思ひます。

今年度は、感染症対策の中、教育活動を進めてきました。

この状況はまだ続いていくかと思ひますが、今後も子どもたちが毎日元気に学校で楽しく学べるように教職員一同、力を合わせて取り組んでいきます。保護者の皆様、地域の皆様のご理解とご協力に感謝申し上げますとともにこれからもご支援よろしくお願ひいたします。



伐採後の「イタヤカエデ」